

記者発表資料	
平成28年11月25日	
担当課(担当者)	秘書課広報室 川口 弥文
電話(内線)	20-3129 (2332)

11月臨時市議会で議決をいただいた予算について

本日開催された11月臨時市議会において、震災関連、経済対策関連、その他の一般会計補正予算について議決をいただきました。今後、速やかに執行を進めてまいります。この中で、震災関連、経済対策関連予算についての主なものを説明させていだきます。

記

1. 震災関連予算

○鳥取県中部地震で被害のあった住家に対する支援制度

※本市におけるり災証明書の申請状況等

① り災証明書申請受付開始 平成28年10月26日(水)

② り災証明書申込件数 132件 ※平成28年11月24日(木)現在

③ り災証明書発行開始 平成28年11月21日(月)

④ り災証明書発行件数 75件 ※平成28年11月24日(木)現在

(1) 支援金及び見舞金等の概要

り災の程度に応じて、下記の制度を準備しています。

① 鳥取市被災者住宅再建支援金(損害割合10%以上) 30万円から300万円

計6,000千円 担当課:危機管理課(内線:2109)

② 鳥取市被災者住宅修繕支援金

(損害割合10%未満。①の支給を受けなかった世帯含む) 1万円から5万円

計4,800千円 担当課:危機管理課(内線:2109)

③ 鳥取市災害見舞金(損害割合0%超) 5千円から5万円

計1,100千円 担当課:高齢社会課(内線:4220)

(3) 支給対象者

対象となる住家に居住する世帯の世帯主(り災証明書に記載された世帯主)

- (4) 支援金等の受付開始日 平成28年11月28日(月)
- (5) 申請及び請求受付場所(上記概要の番号ごとに区分)
 - ① 危機管理課、高齢社会課、気高町総合支所、鹿野町総合支所、青谷町総合支所
 - ②、③ 高齢社会課、気高町総合支所、鹿野町総合支所、青谷町総合支所

○鳥取県中部地震で被害のあった施設の修繕

- (1) 町内集会所建設等補助
- ①事業の経過

鳥取県中部地震により、気高町の認可地縁団体である上原部落所有の集会所屋根瓦が破損。 早期の修繕が必要となっている。

②事業の概要

従来の「町内会集会所建設等補助金」と別枠で、鳥取県中部地震により被害を受けた集会所の修繕 に係る経費を補助する。

計211千円 担当課:協働推進課(内線:2363)

○鳥取県中部地震での観光への風評被害の払拭

- (1) 観光産業支援育成事業
- ①事業の経過

鳥取県中部地震の影響で市内観光地への入込が減少。松葉ガニシーズンを迎え、幅広い層へ

- の情報発信を行い、風評被害を最小限にする必要がある。
- ②事業の概要

観光事業者が自ら実施する県外での広告宣伝・誘客イベントに対する補助及び観光施設の修繕費への補助。

計5,000千円 担当課:観光戦略課(内線:2533)

2. 経済対策関連予算

- (1) 鳥取市産地パワーアップ事業
 - ① 事業の経過

営農戦略を策定した(産地パワーアップ計画)地域で、高性能な機械・施設の導入や集荷施設等の再編、改植等による高収益作物・栽培体系への転換を支援するため、国は平成28年度第2次補正について、産地パワーアップ事業を創設した。

② 事業の概要

JA鳥取いなば農協が取扱量の拡大を目指して行う福部らっきょう加工施設(仮称)新設工事に対する支援を行う。(補助率:1/2)

計206, 225千円 担当課:農業振興課(内線:2610)

- (2) 鳥取市6次産業化ネットワークシステム構成事業
 - ① 事業の経過

本市では、もうかる6次化・農商工連携支援事業や農商工連携マッチング事業等を実施し、 農家と加工者の掘り起こしからマッチング、販路開拓等総合的に支援を行っているが、農産 物の品目・数量や加工業者の加工技術・必要とする素材等の情報が不足しているため、連携 や協力できる機会が失われている。

② 事業の概要

生産者、食品製造業者、バイヤー等が各自持っている品目、ロット、加工技術、ニーズ等の情報を自由に交換できる情報ネットワークシステムの構築を行う。

計4,064千円 担当課:農業振興課(内線:2610)